

函 教 生

令和6年11月8日

報道機関 各位

函館市教育委員会

生涯学習部生涯学習文化課

課長 長濱 未亜

「第33回先端科学移動大学2024」の取材報道について（依頼）

平素より，生涯学習活動に格別のご理解とご協力をいただきまして，厚くお礼申しあげます。

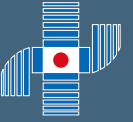
さて，函館市教育委員会では，一般財団法人北海道青少年科学文化財団との共催で「第33回先端科学移動大学2024」を開催いたします。

本事業は，道内3都市（釧路市，旭川市，函館市）を巡回し，北海道大学の研究者が最先端の科学講義を行うもので，函館市においては3年ぶりの開催となります。

つきましては，別紙のとおり実施しますので，取材報道方ご配慮くださいますよう，お願いいたします。

函館市教育委員会生涯学習部
生涯学習文化課 担当：山口
電話 21-3566

第33回先端科学移動大学2024・函館



市民講座

*どなたでも受講できます

日時

2024年11月16日(土)

<受付=9:15~開講=9:45~16:30>

会場

亀田交流プラザ

(函館市美原1丁目26番12号)

開講式(9:45~10:00) / 講座(10:00~16:20)

第1講
10:00~11:00

1

「水を透して見る、 北海道の自然と生き物たち」

川や海に棲む謎に満ちた野生生物たちの実態に迫る北海道の水圏生物研究最前線

北海道大学大学院農学研究院 教授 荒木 仁志 先生



第2講
11:10~12:10

2

「私たちには免疫系があるのに なぜ『がん』が発生するのか？」

“免疫のある状態でもがんを開始する「真のがん幹細胞」とはどのようながん細胞なのか—その謎に迫りたい

北海道大学遺伝子病制御研究所 特任准教授 和田 はるか 先生



昼食休憩 (12:10~13:00)

第3講
13:00~14:00

3

「『Y』の悲劇 —消えゆく Y 染色体の運命」

「性」を決定する重要な Y 染色体はいつか消える、すでに Y を失った哺乳類の研究から、染色体の進化について話したい

北海道大学大学院理学研究院 教授 黒岩 麻里 先生



第4講
14:10~15:10

4

「温暖化の先にある未来：過去の 気候変動が教える未来の警鐘」

過去に実際に起こっていた気候事変を紐解き、温暖化の果てに現れる気候危機の真相に迫りたい

北海道大学低温科学研究所 准教授 関 宰 先生



第5講
15:20~16:20

5

「人工知能の未来 ChatGPT を超えて」

AI 技術の進化がもたらす革新と課題を明らかにし、次世代 AI の可能性とその社会的影響を考察

北海道大学大学院情報科学研究院 教授 川村 秀憲 先生



閉講式 修了証の授与 (16:20~16:30)

受講者
募集!

◇受講者の募集について◇

定員：100名

(先着順。全講座受講者に修了書授与。単独の講座受講もお受けします)

受講料：無料

「道民カレッジ(主催：北海道立生涯学習センター)」連携講座

募集：10月1日(火)より

◇お申し込み・お問い合わせ◇

函館市教育委員会 生涯学習部生涯学習文化課

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

Tel: 0138-21-3566 Fax: 0138-27-7217

Mail: syougaiunka@city.hakodate.hokkaido.jp

(一財)北海道青少年科学文化財団

〒064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目パークビル4F

Tel: 011-788-2011 Fax: 011-788-2211

Mail: zaidan.ho@tune.ocn.ne.jp

主催

(一財)北海道青少年科学文化財団

共催

函館市教育委員会

後援

北海道大学、北海道教育委員会、
北海道高等学校長協会、北海道高等学校理科学研究会、
NHK 函館放送局、北海道新聞函館支社、函館新聞社

切り取り線

第33回先端科学移動大学(申込書)

Fax: 0138-27-7217 Mail: syougaiunka@city.hakodate.hokkaido.jp

受講を希望する講座 (全講座 1 2 3 4 5) *○印で囲んでください

(ご住所) 〒 -

(性別) 男 女 (年齢) 才

ふりがな

(お名前)

(連絡先 TEL - -) 高校生・大学生・社会人・その他 ()